



古中だより「坂道」

<めざす生徒像>

- (知) 自ら学ぶ生徒
- (徳) 礼儀正しく思いやりのある生徒
- (体) 心身ともに健康な生徒

令和3年度 第23号

12月10日 発行

古殿町立古殿中学校
校長 上野 康生

～ より良い町づくりについて貴重な提案 ～

2日(木)に第7回古殿町中学生議会が実施されました。町議会議場において、**中学生議員が自分たちの住む町をより良くするためのアイデアを提案し**、それに対して岡部光徳町長様はじめ町政担当の皆様が回答するという本番さながらの議会を体験しました。中学生議会に向けては、3年生が10グループに分かれ3学年社会科担当教員や3学年担当教員の指導のもと、時間をかけて具体的なアイデアを検討しました。

当日は3年生全員が議場に入り、それぞれのグループを代表して10名が議員として提案(質問)しました。また、2名が議長を務め、他の生徒は傍聴人として議会に参加しました。議員を務めた生徒の皆さんは、緊張しながらも自分の考えを堂々と述べました。また、再質問をする議員や傍聴人もいて議会を活発なものにしました。そして、議長の2名も役割分担をしながらスムーズに議事を進めることができました。

岡部町長は一つ一つの提案にしっかりと耳を傾け、その良さを認めながら丁寧に回答してくださいました。**今回提案したことが、古殿町のさらなる魅力アップや発展に役立つといいですね。**また、議会終了後の懇談会でも、古殿町全体のことを踏まえた素晴らしい提案であること、中学校でも生徒会を中心にすべての生徒が役割分担をして、みんなが楽しめる学校づくりをしてほしいことなどのお話をいただきました。そして、最後には3年生全員を町長室に案内していただき、普段できない経験に生徒たちは大喜びでした。

選挙権年齢が満18歳以上に引き下げられ、参加した3年生も3年後には投票を行うこととなります。**今回の中学生議会を通して、地域社会の諸問題に関心を持ち、積極的に地方の政治に参加しようとする「主権者意識」が高まることを期待しています。**

お忙しい中、中学生議会を開催して下さった岡部町長はじめ町当局の皆様、そして町をより良くしようと一生懸命考えてくれた3年生の皆さん、指導に当たった先生方、本当にありがとうございました。なお、提案した中学生議員、提案内容とその主な理由及び議長は次のとおりです。

<議員>

- 渡邊 将 議員 「複合商業施設づくり」(人口減少対策)
- 佐河 望愛 議員 「街灯の増設」(防犯、明るい町づくり)
- 大楽 美朝 議員 「IYP(inviting young people)政策」(人口減少対策)
- 岡部 空愛 議員 「町をPRする新たな商品づくり」(町の活性化)
- 岡部 悠生 議員 「人を呼び込むキャンプ場づくり」(観光産業の活性化)
- 有賀 花梨 議員 「広い休憩所の新設」(町の活性化)
- 江田 愛佳 議員 「みんなが楽しめる町づくり」(人口減少対策、若い働き手の増加)
- 矢内 晴音 議員 「道の駅のリニューアル」(観光産業の活性化)
- 緑川 優菜 議員 「カフェの新設」(町の食材活用、働く場づくり)
- 佐々木璃玖 議員 「施設や使用しないものの有効活用」(町民グラウンド、空き家の活用)

<議長>

- 穂積 美咲 議長
- 穂積 美桜 議長



議場に入り引き締まる生徒たち



議長席からの眺めはどうでしたか?



緊張しながらも提案する渡邊議員



丁寧に回答くださった岡部町長

～ 生徒会役員決定! ～

こちらは、中学校での議会とも言える生徒会。その新組織が決定しました。いよいよ3年生に代わって、学校の中心となります。**古中の素晴らしい伝統を受け継ぐとともに、新たな伝統づくりに取り組んでほしいと思います。**任期は1月からとなりますが、**自分の掲げた公約をいかに実行に移すのか、今から考えておいてほしいと思います。**新役員と主な公約は次のとおりです。

- 会長 加藤 魁人(2年) 「伝統のあいさつの徹底」「全校生の考えを取り入れた笑顔あふれる学校づくり」
- 副会長 小針 星砂(2年) 「生徒会と全校生徒の交流の活性化」「楽しく明るく元気な学校づくり」
- 副会長 矢内 漣(1年) 「全校生の意見に真剣に耳を傾ける」
- 庶務 酒井 佑真(2年) 「全校生の意見を取り入れた生徒会運営」「伝統のあいさつの活発化」
- 庶務 久保木琉唯(2年) 「全校生の意見を取り入れたよりよい学校づくり」「行事における新たな挑戦」
- 庶務 矢吹 優花(2年) 「全校生が楽しめる企画・運営」「生徒会活動内容の発信」
- 庶務 鈴木 理央(1年) 「古中生の代表としてやれることを行う」「行事などでのリーダーシップの発揮」